

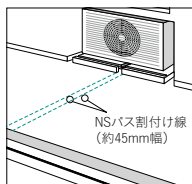
NSパス 施工手順

1 下地の確認

湿気のない平滑な下地であることを確認してください。凹凸がある場合は、ケレンや補修材による補修を行ってください。

2 割付け

NSパスの取付け位置に、NSパスの幅寸法（約45mm）で、勾配に対して直角に排水溝いっぱいまで下地に割付け線をつけてください。

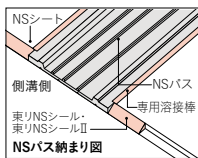


3 接着剤の塗布、貼付け

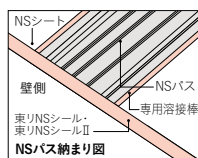
下地に指定接着剤を塗布し、待ち時間を取った後、NSパスおよびNSシートを貼付け、充分に圧着してください。

4 継目処理

接着剤が完全に硬化した後、NSパスとNSシートの継目をU字カットし、NSシート用溶接棒で熱風溶接してください。



端部処理は、壁側はNSパス幅方向いっぱいに、側溝側は流水を妨げないようNSパス以外の部分を東リNSシール/東リNSシールIIを施してください。



■ NSパスの取付状況

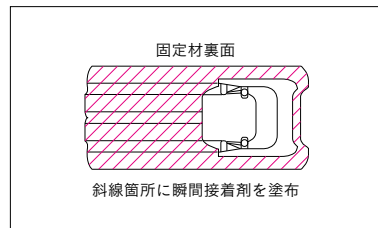
(NSシート、NSパス用ホース固定材取付け時)



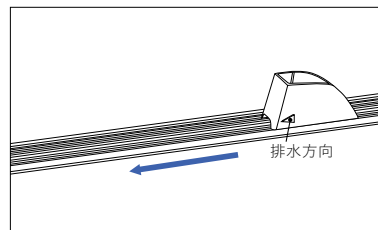
5 ホース固定材の取付け

①NSパス上で、壁から5cm以上離れた場所且つ歩行の妨げとならない場所をNSパス用ホース固定材の取付け位置とし、その場所の油、水分、埃等を除去してください。

②ホース固定材裏面外枠に瞬間接着剤を均一に塗布してください。



③側面に表記している「◁」が流水下部（排水溝の方向）を指すようにして、取付け位置に押し込み、指圧で圧着してください。



④接着剤硬化後（1日以上放置）、排水ホースをホース固定材に通してください。

〔ご注意〕

- 排水ホースは必ず、接着剤硬化後（固定材取付けから1日以上放置）に設置してください。
- 固定材は必ず、固定材側面に表記している「◁」が排水溝の方向を向くように取付けてください。逆向きに取付けると、排水できなくなります。

NSパス蓋付・NSパスの流水許容量について

【試験方法】

1/100勾配にNSパス蓋付もしくはNSパス、NSパス用ホース固定材を設置し、水道の蛇口とホースをつなげます。
流量を調節しながら水を流し、NSパス蓋付もしくはNSパス、NSパス用ホース固定材から水があふれるまでの流量を計測します。

【試験結果】

製品名	流水許容量
NSパス蓋付+NSパス用ホース固定材	1,000ml/分 以上
NSパス+NSパス用ホース固定材	1,000ml/分 以上

※勾配1/100の下地に施工し、NSパス用ホース固定材で排水ホースを固定した場合の数値です。

※数値は試験値であり、保証値ではありません。

※参考…一般エアコン（約30ml用）の平均流量量は200ml/分です。